

F.T.W. SHOW 2nd

6月8日グランメッセ熊本(熊本県)
須藤裕治=文・写真 text & photographs by YUJI SUTO

FOREVER TWO WHEELS !!

今年で二回目を迎えた九州のカスタムモーターサイクルショー「F.T.W.」。九州でのカスタムの定着、カスタム業界の底上げを目指し、ジャンルを問わず、お互いの技術や情報を共有することを目的としている。また本来「カスタム」という言葉が持つ“自由なスタイル”を根底に考えられたイベントで、プロのビルダーからプライベートまでを対象とし、他とは違ったカスタム、魅せるカスタムを競い合う。今年は昨年よりもエントリー台数、出店ブースが増え、およそ6800人の観客を集めた。また51本のアワードを用意することによって、さまざまな視点からモーターサイクルを楽しむことができた。毎年開催する予定なので、まだ行ったことのない人にはぜひ見てもらいたいイベントだ。



世界に認められた“Chicara Motorcycles”

エキシビジョンとして中央に配置された“Chicara motorcycles”の3台のカスタムバイク。メグロエンジンを搭載した新作がお披露目されるなど、その繊細かつ力強い作品に観客は引き込まれていた。



Best of F.T.W.とCruisin'アワードをダブル受賞したPEACE FROGの進化したトライアンフ・レーサー。



福岡のSNUG MOTOR CYCLESは二台のトライアンフを持ち込んだ。



INDIGO CUSTOM CYCLEはロングスイングアームのSRを展示していた。



ストリートに映えるSRを製作してきたSMOKY MOTOR CYCLE。



gee MOTORCYCLESによるエポ・リジッドはバランスの取れた一台。



CUSTOM WORKS ZONによって細部まで造り込まれたH-D「ELMOE」。



ベアメタルのSRはLuv-Grinds製作。ヘッドライトにフォグランプを流用。



8月に神戸で開催されたNEW ORDER CHOPPER SHOWは二台のH-Dを展示。



WOTSは美しく仕上げられたニュースクールチョッパーをエントリー。



圧倒的な雰囲気を感じていたロングフォークチョッパーはDUALLY製作。